

平成21年度 民生児童委員・学校職員懇談会報告

日 時 平成21年8月21日（金）16:00～17:10

会 場 長野南高校 会議室

参加者 民生児童委員 41名 学校職員 8人

1 開会のことば

2 学校長あいさつ

3 民生児童委員代表あいさつ

4 学校の現況について

(1) 学校概要について

(2) 各係より

5 「地域と歩む学校づくり」という観点から

(1) 意見交換

- ・近隣に小中学校があるので、模範になるような高校生であって欲しい
- ・川中島小学校の児童と本校の生徒が地下通路の落書き消しなど、目に付くような行動があると、地域の児童・生徒への印象もよい
- ・稲里公園での行動が目に残る  
ゴミを片付けていかない  
→全体への指導ももちろんだが、当事者への指導のためにも自転車のステッカーナンバーを控えて欲しい
- ・地元中学卒業生と他地域中学卒業生とのバランスは？→近隣3校が全校生徒の3割
- ・他地域卒業で目立つところは？→篠ノ井地区・千曲市・裾花・犀陵などが多い
- ・不登校の生徒は？  
→学校へ来れないという生徒はほぼいないが、対人関係等で教室になかなかはいりにくいという生徒は時折いる
- ・最近の経済状況の生徒への影響は？学校の対応は？  
→授業料減免対象の生徒は増えてきている（現在全生徒の1割ほど）  
→アルバイトをする生徒も自分のためにといい生徒ばかりでなく、家のためにといい生徒が出てきている
- ・就業体験で6日ほど2年生6名ぐらい生徒が来た（児童センター）  
最後の1人の児童が帰るまで残って遊んであげ、最後にお礼まで言って帰って行った。数年受け入れているが、年々よくなってきている印象をうける。
- ・ある生徒と将来の進路について話す機会があったが、その生徒は自分の希望する職業についてほとんど知識がなかった。  
→地域学習でここに来るとよいいという情報を頂きたい
- ・更北中学は地域の保育園に行く学習がある。高校もやったほうがいい。

→保育の実習、介護の実習、警察の仕事の体験など、1年生の体験をもとに2年生でもさらにとという生徒もいる。

- ・学校の中だけじゃなく、外の世界へよく出て行って欲しい。
- ・地域のボランティア活動について、親子広場の夏祭りの受付の近くでシャボン玉をやっていたところ、南高のボランティアの生徒の姿を見ていて、生徒はどんどん外へ出してやることで成長していくよう感じた。
- ・進路の資料を見て、地域の学校としてももう少しいい数字が出ないものかと思う。遠いところから自転車通学している生徒はそれで疲れて勉強に身が入らないのではないだろうか。そういう点で余裕がもてるような指導を。
- ・親子広場の今度の企画は…水曜日でだめだけれども…  
→土日の行事などの情報を早めに頂けると、生徒も参加しやすい。
- ・地区PTAに民生委員の参加を。何かあるときのためのきっかけに。
- ・生徒会と民生児童委員との懇談後、それがきっかけで変わってきたこと等はないか。  
→全校生徒に身だしなみを整えようなどの呼びかけや、執行役員が率先して実践しようという生徒会目標を掲げている。  
→地域の方々から見守っていただいているという実感を受けて、自信をもって活動できることにつながったようである。

### (3) まとめ

民生児童委員代表より

## 6 閉会のことば

